

	桔梗が丘自治連合協議会 平成25年度 第4回 理事会 議事録
場 所	桔梗が丘公民館・202号室
日 時	平成25年8月31日（土） 9：30～12：02
出 席 者	出席者・辻森、大垣、上田、河合、武仲、阪本、野邊、吉村（西宮の代理）、廣岡、竹原、吉野、加納、梅本、中村、山中、松村、田合監事。 森田地域担当監。 欠席者・鈴木、福森監事。
議事 決議事項 1. 議事録署名人 報告事項 1. 平成25年度第3回地域づくり代表者会議について	大垣副会長が司会を務め会議が始まった。 辻森会長の挨拶の要旨 「先週、8月24日開催の桔梗が丘夏まつりが無事終了しました。私が会長として3回目の開催でしたが感動しました。それはボランティアとして地域の皆さんが力を合わせる大変素晴らしい催しでした。地域のパワーを感じた次第です。これからも地域で出来る事は地域で、皆さんが力を合わせて行きたいと思います。今後ともご協力よろしくお願いします。」と述べた。 引き続き、辻森会長が議長を務め会議が始まった。 本会議の議事録署名人に阪本忠士氏、野邊薫氏の2氏を指名することに決した。 辻森会長から、平成25年度第3回地域づくり代表者会議について、別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「代表者会議に先立ち、市議員との懇談会があり、各地域の代表者からそれぞれ意見・要望が出されました。当桔梗が丘地域としては、名張市内高校統合問題に関しての市議会での取り組みを質し、桔梗が丘地域の要望事項について述べました。もう一点は名張市の財政運営にあたっては、生活環境の改善、インフラ整備、青少年の健全育成に傾注していただきたい旨を述べました」と述べた。 地域づくり代表者会議についての報告 「会議の詳細は配布した議事概要をご覧ください。各室・関係機関からは依頼事項が次の様にありました。」 1. 消防本部 予防室

	「8月15日の京都府福知山市の屋台事故を受けて、地域におけるイベント等での事故防止に向けて、情報提供・注意喚起をして頂きたい。その為の留意事項のチラシ（回覧部数）を自治連合会から回覧をします。住宅用火災警報器を全戸に設置されるようご協力をお願いしますと依頼がありました。」 2. 健康支援室 「健康支援室では、生活習慣病予防プロジェクトとの取り組みとして、検診受診率の向上に取り組んできましたが、全地域に於いて受診率がアップしています。今後も更に取り組みを強化していくが、特に未受診者への呼びかけを重点的に取り組まれます。 平成25年度「ためして健康！まちじゅう元気！！教室」が10月17日に開催されます。皆さんのご参加方よろしく願います。 例年通り、肺がん、結核検診バスによる地域巡回を10月、11月に実施されます」 3. 産業部 「11月30日(土)～12月1日(日)に「圏際・食彩・文化祭～ご当地グルメでまちおこし in 名張」が開催されます。詳細は資料を配布してありますのでご参照下さい」 4. 危機管理室 「9月22日（日）実施予定の平成25年度名張市総合防災訓練について説明がありました。詳細は配布しました議事概要を参照下さい。当地域では各自治会・区でそれぞれ一時避難までの訓練をお願いしています。当日、緊急事態が発生し、訓練が中止になる場合の流れを記載した資料も配布しています。 参考資料として、中日新聞の「ご近所の力で守る 石巻市八幡町」の活動の記事を配布しています。実例が記載されていますので参考にして下さい」 5. 都市計画室 「昨年発表された、都市計画 用途地域 都市計画道路の見直し等の流れについて、各地域に個別に9月末～10月に説明会が開催されます」と述べた。 「協議事項として第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会名張市分科会の開催について協議しましたが、地域づくり組織が分科会の実行委員会を担うことになりました。詳細は今後協議決定されます」と述べた。
2. 平成25年度協議会会計及び公民館会計累計	松村事務局次長から、平成25年度協議会会計及び公民館会計累計報告(平成25年7月末)について、別添え資料に基づき概ね次の様に報告があった。 <協議会会計>

報告について	収入の部（７月の主な科目のみ） <table> <tr> <td>会費</td><td>189,000円（各自治会・区より）</td></tr> <tr> <td>交付金</td><td>60,000円（市社協交付金）</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>249,000円</td></tr> </table> 支出の部（５月の主な科目のみ） <table> <tr> <td>人件費</td><td>844,514円（職員・館長報酬等）</td></tr> <tr> <td>総務費（事務費）</td><td>93,506円（コピー、印刷代）</td></tr> <tr> <td>総務費（雑費）</td><td>5,260円（旅費）</td></tr> <tr> <td>健康推進費</td><td>17,963円（リズム体操講師料等）</td></tr> <tr> <td>教育文化費</td><td>160,000円（桔” ずセミナー）</td></tr> <tr> <td>快適環境費</td><td>18,276円（クリーン大作戦費用）</td></tr> <tr> <td>地域福祉費</td><td>23,200円（いきいきサロン）</td></tr> <tr> <td>支出合計</td><td>1,162,719円</td></tr> </table> 収入累計から支出累計と預かり金を控除した預金通帳残高は10,778,830円となっています。 <公民館会計> 収入の部（７月の主な科目のみ） <table> <tr> <td>使用料</td><td>388,887円</td></tr> <tr> <td>収入合計</td><td>388,887円</td></tr> </table> 支出の部（７月の主な科目のみ） <table> <tr> <td>管理費（消耗品費）</td><td>44,297円（インク代、コピー用紙）</td></tr> <tr> <td>〃（光熱水費）</td><td>244,769円</td></tr> <tr> <td>〃（修繕費）</td><td>4,830円（カーテン修理）</td></tr> <tr> <td>〃（委託・手数料）</td><td>172,244円（エレベーター点検他）</td></tr> <tr> <td>〃（備品購入費）</td><td>192,150円（座卓、棚）</td></tr> <tr> <td>〃（使用料等）</td><td>62,372円（リース料等）</td></tr> <tr> <td>〃（車両費）</td><td>10,522円（ガソリン代等）</td></tr> <tr> <td>運営費（報償費）</td><td>50,000円（講師料）</td></tr> <tr> <td>〃（印刷代）</td><td>26,932円（公民館情報誌）</td></tr> <tr> <td>〃（事業費）</td><td>88,879円（連続講座講師料）</td></tr> <tr> <td>支出合計</td><td>920,834円</td></tr> </table> 収入累計から支出累計と手持ち現金を控除した預金通帳残高は3,060,998円となっています」と述べた。 以上の通り報告があった。 <質問> Q. 公民館使用料の累計計上額が、年間予算額から比較すると少ないと思う	会費	189,000円（各自治会・区より）	交付金	60,000円（市社協交付金）	収入合計	249,000円	人件費	844,514円（職員・館長報酬等）	総務費（事務費）	93,506円（コピー、印刷代）	総務費（雑費）	5,260円（旅費）	健康推進費	17,963円（リズム体操講師料等）	教育文化費	160,000円（桔” ずセミナー）	快適環境費	18,276円（クリーン大作戦費用）	地域福祉費	23,200円（いきいきサロン）	支出合計	1,162,719円	使用料	388,887円	収入合計	388,887円	管理費（消耗品費）	44,297円（インク代、コピー用紙）	〃（光熱水費）	244,769円	〃（修繕費）	4,830円（カーテン修理）	〃（委託・手数料）	172,244円（エレベーター点検他）	〃（備品購入費）	192,150円（座卓、棚）	〃（使用料等）	62,372円（リース料等）	〃（車両費）	10,522円（ガソリン代等）	運営費（報償費）	50,000円（講師料）	〃（印刷代）	26,932円（公民館情報誌）	〃（事業費）	88,879円（連続講座講師料）	支出合計	920,834円
会費	189,000円（各自治会・区より）																																																
交付金	60,000円（市社協交付金）																																																
収入合計	249,000円																																																
人件費	844,514円（職員・館長報酬等）																																																
総務費（事務費）	93,506円（コピー、印刷代）																																																
総務費（雑費）	5,260円（旅費）																																																
健康推進費	17,963円（リズム体操講師料等）																																																
教育文化費	160,000円（桔” ずセミナー）																																																
快適環境費	18,276円（クリーン大作戦費用）																																																
地域福祉費	23,200円（いきいきサロン）																																																
支出合計	1,162,719円																																																
使用料	388,887円																																																
収入合計	388,887円																																																
管理費（消耗品費）	44,297円（インク代、コピー用紙）																																																
〃（光熱水費）	244,769円																																																
〃（修繕費）	4,830円（カーテン修理）																																																
〃（委託・手数料）	172,244円（エレベーター点検他）																																																
〃（備品購入費）	192,150円（座卓、棚）																																																
〃（使用料等）	62,372円（リース料等）																																																
〃（車両費）	10,522円（ガソリン代等）																																																
運営費（報償費）	50,000円（講師料）																																																
〃（印刷代）	26,932円（公民館情報誌）																																																
〃（事業費）	88,879円（連続講座講師料）																																																
支出合計	920,834円																																																

	が、原因は何か A. 今年度から月払いの場合、締め切り日を25日から、月末締めに変更したためです。 Q. 先月の定例理事会で予算補正した体操会への支出はどれくらいの額になりましたか。 A. 補正後の予算額10万円に対して89,700円の支出予定になっています。
3. 新高等学校設置場所について地域の意見(お願い)の提出について	辻森会長から、「新高等学校設置場所については、三教委から8月8日に回答書が届きましたが、前回と余り変わらない内容であり、三教委側の回答はこれが限度と思います。そこで配布しましたように「地域の意見(お願い)書」を鈴木三重県知事、亀井名張市長に提出したいと考えています。皆さんのご意見をお伺いしたいと思います。尚この書面は各自治会長・区長に配布をして意見を募りました。今後はこの書面に対する回答書を見て、最終結論を出したいと思っています」と述べた。 この報告に対し特に異議は無く、原案通り提出することが了承された。
4. 委員会・部会報告	<総務委員会> 大垣副会長(総務委員長)から、委員会活動報告について概ね次の様に報告があった。 「本年度の第1回協議会主催の講演会を9月28日(土)13時30分から開催することになりました。講師には、NPO法人げんごろう代表の村上良平氏にお願いをしました。村上氏は無農薬野菜の栽培に造詣が深く、長年農業に携わっておられる方で、大いに参考になると思います。次年度の農楽園事業のメンバーの方とも会っていただきたいと思っています。理事の皆さんも是非ご出席下さい」と述べた。 <企画運営委員会> 委員会の報告の前に辻森会長から要望事項を述べた。要旨は次の通り。 ・新しい地域ビジョンが出来て既にスターとした事業もありますが、再度スタートにあたっては、その内容を地域の皆さんにより周知できるようにして下さい。 ・そして地域の皆さんが一人でも多く参加出来るような環境づくりに努めてください。 ・新しいプロジェクト事業が既にスタートしていますが、意見を纏めて進めていくのは大変な作業になると思いますが、今やることは必ず明日につな

	がると思います。ご協力をお願いします。 阪本企画運営委員長から、委員会活動報告について概ね次の様に報告があった。 「既存事業のふれあい茶房と子どもたちと地域の絆づくり事業ですが、ふれあい茶房は名称も「ほっとまち茶房“ききょう”」に決定し、9月20日と21日プレオープン、10月2日グランドオープンの予定で作業が進んでいます。 プレオープンについては配布をしました様な案内状を作成して、自治連合会、民生委員、公民館サークルの方に配布をして参加を呼び掛けています。グランドオープンはオープンセレモニーと公民館サークルのミニ演奏会を予定しています。運営スタッフはいま少し不足しているようですが、確保に努めています。 子どもとたち地域の絆づくり事業は明日9月1日、午前中に桔梗が丘小学校区、午後に南小学校区の皆さんに最終の説明会を行ないます。その後9月7日、地域内の3小学校区のそれぞれの運営委員会設立総会と、引き続き連絡協議会設立総会を桔梗が丘公民館で開催します。 この後、具体的な花いっぱい運動の作業は10月に入ったらプランター作り、11月に花の苗の配布を予定しています。(この件は大垣副会長から) 2番目に新規のプロジェクトです。先ず、地域環境ねっとプロジェクトですが、「みどり環境整備・保全事業」と「住居表示設置事業」の2事業が具体的に検討を進めています。もう一つの「農楽園プロジェクト事業」は場所を桔梗が丘中学校のグランド横に決定し、最終的に具体的な課題の検討作業を進めています。これらの事業についての案をまとめ9月開催の自治連合会、理事会に諮り、承認を得たいと考えています。一方、この3事業の推進にあたっては別途に会長、副会長、事務局を交えた検討会を設けていただきたいと考えています。 次に平成27年度、本格実施を予定しています「(仮称)何でも屋お助けセンター」設立プロジェクトスタッフを9月に地域内の回覧で募集し、本年10月から設立に向け検討を開始したいと考えています」と述べた。 <広報委員会> 野邊広報委員長から、委員会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「ききょう通信の57号の発行を9月に行ないます。掲載内容は第1面では「リレー：まちへの思い」及び「桔梗が丘地区の夏まつり」を取り上げ、地域内各自治会・区のまつりの様子を掲載しています。又夏まつりに協賛い
--	---

ただいた方のお名前を掲載しました。今年は夏まつりが8月24日開催であった関係で、9月5日の地区回覧・配布に間に合いませんので別途配布をする予定です。今年のまつりは天候も回復し参加者数も昨年より多かったとの印象ですが皆さんいかがですか。皆さんの意見を尊重して約1万人とします。

第58号は11月上旬発行予定です。内容はふれあいサロンの開設、子どもたちと地域の絆づくり事業（花いっぱい運動）等を予定しています。配布した資料にホームページの更新状況、アクセス状況を記載していますので確認下さい。8月は特にアクセス数が増加しています」と述べた。

引き続き、議長は出席者に意見を求めた。

Q. ふれあい茶房のスタッフの応募はどれくらいありますか

A. 現在7人です。他地域から2～3人の応募もあります。

議長から3委員会の報告に対して意見を求めた。

Q. 農楽園に関する講演会の参加者の見込み数はどれくらいですか。

A. 30人位は見込んでいます。根拠は農業に関する皆さんの関心が高く、公民館講座も人気があるためです。

Q. 少し懸念しているのは、地域との結びつきに農楽園がどのように関与できるのか、先行きが見えにくいと感じている事です。

A. 現在のところはどこまで行くのか見えていないが、地域の施設に農産物を提供できるようなことが出来るようになれば良いと思っています。

・農作業を通じて地域と結びつけるイベント（いも堀等）などを行なうのも良いと思う。

大垣副会長から、「何でもお助けセンタープロジェクトに総務委員会の東氏の派遣を決めましたと」報告があった。

引き続き、6事業部会の活動報告があった。

<健康推進部会>

西宮健康推進部会長欠席のため、吉村副部会長から部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。

「8月1日に桔梗が丘体操会の10周年記念行事を桔梗が丘小学校で実施しました。当日は名張市長も出席し盛況でした。

敬老の日の行事の実施内容は予定どおり長寿記念商品券とお祝い品を対象者の方に送ります。詳細は資料に記載の通りです。

来月9月21日、第2回の健康リズム体操教室を開催します。恒例の健康講座は、桔梗が丘まちの保健室と名張市健康福祉部の支援で9月28日に開催します。講師は三重大学医学系研究科の谷口正弥医師です。

秋季のベルフラワー教室の参加者募集をします。実施は10月から来年3

	月まで月2回の開催予定です。場所は桔梗が丘南公民館です。 地域のがん検診を本年度は11月10日（日）桔梗が丘小学校で実施します。 健康リズム体操教室、健康講座、秋季のベルフラワー教室、地域のがん検診のいずれも9月の回覧で地域住民の方にお知らせします。以上が健康推進部会の活動報告です」と述べた。 <住民交流部会> 廣岡住民交流部会長から、部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「先週の8月24日、本年度の桔梗が丘夏まつりが大きな事故も無く終了しました。皆様のご協力有難うございました。昨夜、部会を開催して反省会を持ちましたのでその内容を報告します。具体的な内容は資料に記載をしています。 昨年の例もあり、天候が気になりましたが、無事に雨も無く涼しい中で実施できました。人出は約1万人（主催者側）と見なしています。これは過去最高に近いと思っています。実施に先立ち、昨年に引き続き広報車によるまつり実施の呼び掛けも出来ました。 桔梗丘高校吹奏楽部の演奏を今年はステージに変更したが好評でした。盆踊りは曲数を減らしたほうが良いとの意見やアトラクションは30分間隔としたので余裕があったとの意見がありました。 模擬店の利用は予想を超える数の引き換えがありました。 シャトルバスのルート変更も好評でした。利用人数も昨年より多くなった。 警備は警備会社への全面委託と消防団の協力をいただき実施し良かった。但し、百地接骨院の前の一方通行を逆走している車があったので、来年度は警備員の増員を課題としたいと思っています。 救護所も担架、AED等を準備し充実してきた。空き店舗の借用も一箇所増えたことや、模擬店の案内地図は好評でした。今年の模擬店は33店舗の出店でした。 桔梗が丘夏まつりはこの形態で10年が経過し、内容・運営が定着してきたので、安心して開催できるようになりました。 そして、次年度への課題として出た意見は。 ・ スタッフが個人の名前のプレートを使用してはどうか ・ 盆踊りをメインにしてはどうか（演目を絞り込む、若者向けの曲） ・ 多くの住民が参加できるイベントを工夫する。 運営スタッフのもてなしや連携もうまく行きました。来年度の開催は8月
--	--

23日（土）を予定をしています。以上が夏まつりの報告です」と述べた。

松村事務局次長から、「夏まつりの協賛金は131件、金額は99万7千円となりました。協賛金を含めた決算書の作成を現在進めております。模擬店引換券は予算額375,000円に対して精算額は373,500円となっています。協賛金を頂いた方にお礼の葉書を出しました」と報告があった。

引き続き、議長は出席者に意見を求めたところ、以下のような意見が出された。

- ・ 模擬店への照明設備の処置は年々良くなっている。
- ・ 担当のスタッフはわかり易いようにベスト等を着用した方が良い。
- ・ 救護所を充実させるためには、係員が駐在する方がよい。
- ・ シャトルバスの係に交代要員を入れるべきと思う。
- ・ フリーマーケットのあたりは暗かった。（投光器を設置した）
- ・ トイレの場所を分かりやすく表示するようにしたい。（1番町の公園を使う者がいた）
- ・ 本部席の設置は一工夫必要。（机を減らし、もっと簡易にしても良い）
- ・ 盆踊りは、輪に入り難い面があったので、もう少し工夫できないか（踊り易いスペースと、櫓を組んだり出来ないか）
- ・ 浴衣のクリーニング代の負担は出来ないか、検討して欲しい。
- ・ 盆踊りを2回に分けて実施するのも良いのではないかな。
- ・ 子どもたちでも入れる曲も良いのではないかな。（事前に指導を取り入れるのも良い）
- ・ 模擬店は殆どの店が完売した。
- ・ 模擬店利用券の引換に予定数終了後に来た方があったが、丁重にお断りをした。引き換えの際は一人当たりの枚数制限が有ることを記載した方が良い。（一人3枚程度が適当か）
- ・ 今年はゴミの量が少なかった。快適環境部会が担当された分別収集等のゴミ対策は良かった。まつり終了後のゴミ処理も適当であった。

<教育文化部会>

竹原教育文化部会長から、部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。

「本日、資料は有りません。今年の桔”ずセミナーが無事終了しました。本年度は皆出席の子どもが多く、盛況でみんな頑張りました。ソーラン新しいユニホームで夏まつりにも参加しました。有意義な夏だったと思っています」と述べた。

その他	<生活安全部会> 吉野生活安全部会長から、部会活動報告について別添え資料に基き概ね次の様に報告があった。 「夏まつりの警備を担当しましたが、消防団の方に協力を頂きました。有難うございました。先程課題になった警備員の増員は必要と思っています。 普通救命講習会を10月27日（日）に名張市消防庁舎で開催します。定員は20人で、今回は4番町から8番町及び桔梗が丘南地区が対象です。 防犯パトロールは8月は3回実施しました。いずれの回も異常はありませんでした。以上が部会活動報告です」と述べた。 <快適環境部会> 加納快適環境部会長から、「特に活動報告は有りませんが、当部会が担当しました夏まつりのゴミ整理は、先程のお話の通り皆さんの協力のお陰で大変スムーズに処理をすることが出来ました」と述べた。 <地域福祉部会> 梅本地域福祉部会長から、「当部会の夏まつりの取り組みは、総務部として桔梗が丘小学校区の方9人が模擬店利用券の引き換え窓口業務を担当しました。 当地域で配食ボランティアの事業をされている友～友といこいの2グループが利用者アンケートを行なったので、その結果を受けて民生委員の役員、2グループ代表及び社会福祉協議会が集り意見交換会を持ち、その中で協議会への要望も数々有りました。大きな課題はスタッフの高齢化による人員不足等ありましたので報告をします」と述べた。 これを受けて辻森会長から、「配食ボランティアの事業に対しては、高齢者の見守も兼ねており、日頃から感謝をしています。行政側に対する要望も含め、一度意見交換会を持ちたいと思っています」と述べ、梅本地域福祉部会長が調整をすることになった。 その他、特に意見は無く各部会の報告は了承された。 <辻森会長からの報告> 「名張市広報の“まちづくり仕掛け人”に当地域の「桔梗が丘緑の会」の活動が掲載されます。この会で副会長の上田さんが参加されて活動をしていただいていますので、紹介をしていただく事になりました。記事の写しを配
------------	--

布してありますのでご覧下さい。

平成25年度第43回名張市社会福祉大会における被表彰者を社会福祉協議会から推薦依頼があったので、園芸ボランティアの福井さん、絵を通じて子どもの育成に貢献されている石川さん、子どもたちに本の読み聞かせ事業の佐藤さんを考えていますが、他にご推薦があれば申し出てください。なければ役員一任でお願いします」と述べた。

出席者は役員一任を了承した。

以上で会議は終了した。

次回理事会は、平成25年9月28日(土)

時 間 午前9時30分

場 所 桔梗が丘公民館 202号室

議 長

辻 森 保 蔵

議事録署名人

阪 本 忠 士

議事録署名人

野 邊 葉

	副会長	副会長	総務委員長	書記
				